令和８年度　南日本支部　事業計画書

支部長：甲斐雄介
作成日：令和 7 年 12 月 12 日

１．事業の概要・目標（新規事業を含む）

南日本支部の事業は、これまでと同様①支部会員に対するサービスの向上、②非会員の正会員への勧誘、③南日本支部各県に大規模災害・地域多職種連携委員会の協力を行う。

① 支部会員に対するサービスの向上に関しては、支部セミナーを中心により良い内容の追求し、会員の満足度を高めていく。
② 非会員の正会員への勧誘に関しては、各地域で実態調査を行い、正会員への移行をすすめる。
③ 次年度も同様に地域 JRAT に協力していき、場合によっては増員を考える必要がある。継続して南日本支部として協力体制を整え、引き続き南日本支部各県の大規模災害・地域多職種連携委員会の協力者の選出を行い、各地域の状況を確認し、PO がどのように関わっていけるのかを引き続き検討する。

２．スケジュール

１）支部会議

・令和８年度第１回南日本支部会(拡大版)を令和８年６月頃に開催予定
・令和８年度第２回南日本支部会を令和８年月 11 頃に開催予定

３．その他

１）熊本総合医療リハビリテーション学院義肢装具学科を中心に障害者スポーの推進活動を年 6 回のペースで行っている。令和 7 年度の開催会場は熊本、福岡、長崎、鹿児島で開催した。南日本支部会員を通じ広報をしていただき、各県で開催できるようお願いしていきたい。

４．所属委員　：　甲斐雄介(支部長)
中野浩朗(副支部長)
山形なお美(支部事務局長)
本田智裕(支部員)
成清健市(支部員)
笹川友彦(支部員)
徳田和彦(支部員)